

山田珠樹 （洋装） フランズ文藝者。明治二十六年一月、二十五日東京生れ、

昭和十八年十一月、二十四日没（一九三二一九四三）。筆名山田手捲。東京帝

國入學文科大學哲学科卒。大正十二年同大助教、附屬圖書館司書兼

任。この間の八年、森鷗外の長女森茉莉と結婚し、昭和二年離婚。

著譯書『ゆかり』（合著・親佛文藝會編、大正十一年十一月、二十五日

改題社）、『白葡萄』（岸田國十、櫻岡集）（辰野 隆 山本 有 三 共編、大正十

四年十一月一日春陽堂）、『近代短篇小説集』（共譯、昭和四年七月

二十五日新潮社『世界文學全集』）、『世界文學講座・51 佛蘭西文

學篇上卷』（合著、昭和四年十一月五日新潮社）、『シヤール・ヅイル

ドラックの作』（商船）『チナシチ』（譯） 昭和九年十月十日白水社）、

『ロギリシヤ文學研究』（野上 豊 二郎 新編 長 三 合著、昭和十一年四月十日新潮社

『新潮文庫』）、『好む旅行の隨筆集』（合著・大草實編、昭和

十二年四月、二十五日矢の倉書店）、『東阿雜筆』（昭和十四年八月、一

十日白水社）、『フランス文學叢書』（昭和十五年七月、二十日白水

社）、『リネルクダン短篇選集・下』（共譯・辰野隆選、昭和十六年

二月、二十五日弘文堂書房）、『シンダルト世著』（日本）『觀る』（共譯・

田部隆次編、昭和十七年七月、二十一日青山出版社）、『小波望』（昭

和十七年十一月、二十日八興商會出版部）、『中世佛蘭西文學』（昭和

十八年十一月五日八興商會出版部）、『スタンダー研究』（小林正

編、昭和二十二年十一月十日河出書房）等。